

深谷市の無形民俗文化財一覧

No.	区分	名称(ふりがな)	所在地または 所在の場所	所有者または 保持者(管理者)	時代	概要	動画の ネット掲載
1	県	内ヶ島の万作 (うちがしまのまんさく)	内ヶ島	内ヶ島万作踊り保存会		公開は不定期。県北の伊勢音頭を基盤とする代表的万作。	—
2	市	境石投踊り並びに笛 (さかいいしなげおどりならびふえ)	境	石投踊保存会		畠山重忠伝説(石投の見得)を折り込む。	○
3	市	堀米獅子舞 (ほりごめししまい)	堀米	堀米獅子舞保存会	江戸	天明飢饉(1783~1787)の際、伊勢国山田より移す。	○
4	市	柏合獅子舞 (かしあいししまい)	柏合	柏合獅子舞保存会	江戸	八王子神社の雨乞い神事の際に行う。	○
5	市	上野台獅子舞 (うわのだいししまい)	上野台	上野台・上柴文化保存会	江戸	宝永年間(1704~1711)以来、八幡神社祭礼時に奉納。	○
6	市	知形囃子 (ちかたばやし)	田中	知形神社	江戸	享保年間から知形神社の氏子により始められた。	
7	市	血洗島獅子舞 (ちあらいじまししまい)	血洗島	血洗島獅子舞保存会	室町	元亀2年(1571)の開始と伝わる。諏訪神社に奉納。	○
8	市	大塚獅子舞 (おおづかししまい)	大塚	大塚獅子舞保存会	室町	室町時代以降の開始と伝わる。諏訪神社に奉納する。	○
9	市	南阿賀野獅子舞 (みなみあがのししまい)	南阿賀野	南阿賀野獅子舞保存会	室町	室町時代後期に伝来と伝わる。葦原神社に奉納。五穀豊穡、家内安全を祈願。	○
10	市	町田獅子舞 (まちだししまい)	町田	町田獅子舞保存会	安土桃山	安土桃山より開始と伝わる。八幡神社に奉納。	○ NEW
11	市	藤田神社の獅子舞 (ふじたじんじゃのししまい)	本郷	本郷自治会	江戸	ササラを楽器として用いることからササラ獅子とも呼ばれる。7月24・25日の夏祭り、10月15日の秋祭りに奉納される。	○
12	市	岡の獅子舞 (おかのししまい)	岡	岡上自治会	江戸	洪水の難を除き、豊作を祈願したことに始まると伝えられる。	○
13	市	黒田さら獅子舞 (くろださらししまい)	黒田	黒田さら獅子舞保存会		10月上旬の豊栄神社の例大祭に奉納される3頭立ての獅子の系統。演目は通常5~6曲。	
14	市	永田神代神楽 (ながたじんだいかぐら)	永田	金鑽神楽永田組		永田八幡神社の例祭(4月15日)の際に境内の神楽殿で奉納される。神川町の金鑽神社の神楽の流れをくんでいる。上演可能な演目は11座。	
15	市	原宿の伊勢音頭 (はらじゅくのいせおんど)	武蔵野	原宿伊勢音頭保存会		旧原宿村(現武蔵野中郷)に伝わる歌と踊りでおもしろおかしく伊勢参りの様子を紹介している。(休止中)	
16	市	岡の里神楽 (おかのさとかがら)	岡	金鑽神楽岡部組保存会		4月10日、島護産泰神社に奉納。	○
17	市	八幡神社庭場の儀 (はちまんじんじゃにわばのぎ)	瀬山	八幡神社		氏子により年番(酒宿)を決める神事。	○
18	市	八幡神社屋台囃子 (はちまんじんじややたいばやし)	瀬山	瀬山屋台囃子保存会		300~400年以前から伝わり、水不足等を加護するために演奏したもの。	○
19	市	天神社場的の儀 (てんじんじやまとばのぎ)	菅沼	天神社	江戸	五穀豊穡、養蚕倍増、家内安全、学業成就の願いを込め射る行事。	○
20	市	山河八木節踊り (やまがやぎぶしおどり)	山河	山河自治会	明治	明治初期、群馬県に山河地区青年が出向き、伝習する。10月のコスモス祭と11月3日に公開。	○
21	市	岡上屋台囃子 (おかかみやたいばやし)	岡	岡上自治会	江戸	発祥は、天明・寛政年間のもので伝えられる。雨乞いと疫病消除を祈願するために八坂神社に奉納したことに始まると伝承されている。	○
22	市	岡下屋台囃子 (おかしもやたいばやし)	岡	岡下自治会	江戸		○
23	市	岡部屋台囃子 (おかべやたいばやし)	岡部	岡部自治会	江戸	発祥は江戸時代末期と伝えられる。五穀豊穡、疫病退散、商売繁盛を祈願して八坂神社に奉納したことに始まると伝承されている。	○
24	市	小前田上町屋台囃子 (おまえだかみちようやたいばやし)	小前田	小前田上町屋台囃子保存会	江戸		○
25	市	小前田中町屋台囃子 (おまえだなかちようやたいばやし)	小前田	小前田中町屋台囃子保存会	江戸	諏訪神社の祭礼の際に引き回される屋台上で演奏される祭囃子である。3基の小太鼓と1基の大鉦、笛とで構成される。	○
26	市	小前田本町屋台囃子保存会 (おまえだほんちようやたいばやし)	小前田	小前田本町屋台囃子保存会	江戸		○